

事業報告書 (平成30年度)

事業名 岡山市立少年自然の家ファミリー農園クラブ

団体名 岡山市立少年自然の家ファミリー農園クラブ 担当者名 平坂 正夫

※活動の様子がわかる写真(データもお願いします)と説明を必ず添付してください。

1. 活動内容(日時、場所、参加対象者、人数、内容等)

○第1回 平成30年6月10日(日) 10:00~15:00 自然の家・まやかみ農園

【参加人数】17家族 57人

- ・桃園に出かけ、農園の方から指導を受け、桃の袋掛けをする。(袋に自分の名前を書き、収穫体験の時の楽しみとする。)
- ・まやかみ農園の畑で、タマネギの収穫体験をする。(お土産に持ち帰ってもらう)
- ・農園のファミリースペースで、耕し・畝作り・野菜の播種や苗の植付けをする。
- ・家族の交流活動として、「家族の自己紹介」と「ゲーム」をする。

○第2回 平成30年8月5日(日) 10:00~15:00 自然の家・まやかみ農園

【参加人数】17家族 56人

- ・第1回に桃園で袋掛けをした桃の収穫をする。「おいしい桃の見分け方」を教える。収穫した桃はお土産に持ち帰ってもらう。
- ・まやかみ農園でジャガイモの収穫体験をする。(収穫したイモはお土産に持ち帰ってもらう。)
- ・ファミリースペースで、第1回めに植えた夏野菜の収穫をする。(トマト・茄子・ピーマンなど)
- ・野外炊事で家族間の交流をする。(牛丼づくり)

○第3回 平成30年9月30日(日)

【参加予定人数】18家族53人

- ・秋雨前線の影響と台風24号の接近により、中止を決定する。

○第4回 平成30年11月18日(日) 10:00~15:00 自然の家・まやかみ農園

【参加人数】13家族42人

- ・まやかみ農園でタマネギの定植をする。
- ・秋野菜の収穫体験をする。(大根・サニーレタス・かぶ・二十日大根・水菜・チンゲンサイなど 収穫した野菜はお土産に持ち帰ってもらう。)
- ・ファミリースペースで野菜の収穫や冬野菜の苗植えをする。(さつまいも・生姜など)
- ・野外炊事で家族間の交流をする。(カレーづくり)

○第5回 平成30年12月15日(日) 10:00~15:00 自然の家 まやかみ農園

【参加人数】 13家族40人

- ・まやかみ農園で冬野菜の収穫をする。(白菜・根菜・ジャガイモ 収穫した野菜はお土産に持ち帰ってもらう。)
- ・ファミリースペースで冬野菜の収穫と畑の手入れと片付け(更地化)をする。
- ・プレイホール(さくさくホール)でクリスマスキャンドルづくりをする。
- ・キャンドルが固まるまで、どんどんホールで家族交流の輪投げ大会をする。

2. ESDの視点を取り入れたところ、ESDの視点で見直したところ

- ・ファミリースペース(家族の畑)活動で、土を耕し、畝を作り、作物を植えて育てて収穫する一連の活動を通して、農業の楽しさと難しさを知り、「食」について継続して考えてもらう。
- ・まやかみ農園で農業体験・収穫体験をしたり他家族と協力して野外炊事や交流活動をしたりすることで、家族の絆を深めたり地域の人や他家族とコミュニケーションづくりをする。
- ・野外炊事で、かまどで薪を使って煮炊きをし、「火育」の観点を取り入れた活動を設定する。

3. 取組の成果(参加者にどのような意識や行動の教育上の成果があったか。感想など)

- ・今年度の参加家族は18家族で、そのうち6家族がリピーターであった。各家族に、約5㎡に区割りしたファミリースペースを提供し、年間を通じて各家族に責任をもって利用してもらった。
 - ・農業体験がほとんどない家族もたくさんいたが、まやかみ農園の方から専門的な立場に立った指導をしてもらうとともに、リピーターの家族からも助言をもらって、一生懸命作業に取り組んでいた。
 - ・家族で協力して農作業や収穫体験をすることで、自然に会話がはずみ、微笑ましい光景が見られた。農園で収穫した桃や野菜を見て嬉しそうな声をあげたり大切に扱ったりする姿がふんだんに見られた。
 - ・定期的な農園クラブの開催日以外にファミリースペースに5回以上足を運んだ家族が10家族であった。例年以上に意識の高さが見られた。
 - ・今年度は、2家族でまとまって行う野外炊事が2回しかできなかったが、協力しててきばきと炊事をする姿が見られた。炊事が終わってテーブルで一緒に食事をする時も、楽しそうな会話がはずみ、笑顔でおいしそうにほおぼる姿が印象的であった。
 - ・第5回の活動終了後に、アンケートを実施した。「どの活動も楽しかった。」という意見がほとんどであった。また、「今回の事業を通して、農作物を育てる楽しさや喜びを感じることができた。」「今後も機会があれば、農作物を育てたり土に触れたりするなどの農業体験の事業に参加したい。」と答えた家族がほとんどであった。
- ただし、第3回目の活動が数日前から荒天が続いたために中止になったことから、「マ

スカットの収穫体験ができなくて残念だった。」「雨天の時は、振替日を設定してほしい。」「雨天でも中止にせず、雨天メニューで対応してほしい。」といった感想が多く見られた。

4. 今後の課題と展望

- ・今年度でファミリー農園クラブは7年目で、ファミリースペース活動を取り入れて6年目であった。毎年応募数が多く、抽選で参加者を決定しているが、リピーターの家族が多いのが特徴である。リピーターの家族が大変よい手本になっており、会員全員が畑の耕し・畝作り・苗の植付けなどに主体的に取り組むことができた。
- ・ファミリースペースで家族と一緒に野菜を育てることで、野菜作りの楽しさ・喜び・難しさなどを感じてほしいと願っている。また、自分で育てた旬の野菜を食べることで野菜の本当の美味しさを味わい、「食」に対する興味や関心を高めてほしいと思っている。
- ・畑でのファミリースペース活動（作業）がほとんどなくなる第5回目の活動内容に、家族の交流活動を織り込むなどの工夫を加え、参加者が飽きないよう配慮をしている所であるが、今後も活動内容に幅を持たせ、1年間のよいまとめができるようにしていきたいと考えている。

平成30年度 第1回ファミリー農園クラブ

平成30年6月10日(日)



(桃の袋かけ)



(玉ネギの収穫)



(ファミリースペースでの活動、畝づくり・苗植え)



(ファミリースペースでの活動、苗植え)



(野菜作りの講義)



(他の家族との交流)

平成30年度 第2回ファミリー農園クラブ

平成30年8月5日(日)



(桃の収穫)



(桃の収穫)



(フルーツキャップで保護)



(お土産用のジャガイモの収穫)



(ファミリースペース活動)



(野外炊事で牛丼づくり)

平成 30 年度 第 3 回ファミリー農園クラブ

平成 30 年 9 月 30 日 (日)

※台風 24 号接近のため中止

平成 30 年度 第 4 回ファミリー農園クラブ

平成 30 年 11 月 18 日 (日)



(玉ネギの定植)



(玉ネギの定植)



(野菜の収穫)



(ファミリースペースでの活動)



(カレーづくり)



(野外テーブルで会食)

平成30年度 第5回ファミリー農園クラブ

平成30年12月16日(日)



(冬野菜の収穫)



(冬野菜の収穫)



(ファミリースペースでの活動)



(キャンドルづくり)



(キャンドルづくり)



(輪投げ大会)



年間スケジュール (予定)

- ◎6月10日(日) 10:00～
- ◎体験活動:桃の袋かけ、たまねぎ収穫
- ◎畑活動:ファミリースペースでの作業
(畝づくり 野菜苗植付け 種まき 他)
- ◎家族の交流(自己紹介・ゲーム)

- ◎8月5日(日)10:00～
- ◎体験活動:桃の収穫
- ◎畑活動:ファミリースペースでの作業
(夏野菜の収穫 他)
- ◎野外炊事(メニューはお楽しみに)



<台風接近のため中止>

- ◎9月30日(日) 10:00～
- ◎体験活動: マスカットの収穫
- ◎畑活動:ファミリースペースでの作業
(ほうれん草種まき キャベツ苗の定植
秋野菜の収穫 他)
- ◎野外炊事(メニューはお楽しみに)



- ◎11月18日(日) 10:00～
- ◎体験活動: 玉ねぎの定植
- ◎畑活動:ファミリースペースでの作業
(白菜 にんじん 大根の収穫 他)
- ◎野外炊事(メニューはお楽しみに)

- ◎12月16日(日) 10:00～
- ◎体験活動:ジャガイモの収穫
- ◎畑活動:ファミリースペースでの作業
(冬野菜の収穫 整地 他)
- ◎お楽しみ会

★畑活動の収穫野菜は、天候によって変更の可能性があります。

